

ほけんだより

令和2年度 No. 9

12月4日 横浜創英中学・高等学校

新型コロナウイルス、第3波！
みんなの命を守る行動を！

～7の予防策！新型コロナウイルスを予防しよう～

緩んだ気持ちを、
もう一度
引き締めましょう！

1. 石けんで手を洗う

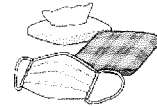


保健委員が毎週石けんを補充していますが、「あまり減っていませんでした！」と報告されることがあります。登校後、トイレ後、食事前、咳やくしゃみをした後、鼻をかんだ後には、必ず石けんで手を洗い、ウイルスを落としましょう！

2. マスクを着用する



飲食をする時以外は、マスクをしましょう。部活動中も移動時や準備運動時などはマスクをして、飛沫（つば）を飛ばさないようにしましょう。



3. パーテーションを使用する（授業中&昼食時）

昼食時に友人と向かい合って食事をしていませんか？仲の良い友達と、楽しく会話をして食事をしたい気持ちを今は我慢して、食事が済んだ後マスクをして会話を楽しみましょう。

4. 換気をする



教室は常に換気をしましょう。寒くなり換気を積極的にできない時期ですね。せめて、窓は1cm程度、ドアも何かを挟み開けた状態にすることで、空気が入り替わり換気をすることができます。授業中に換気ができない時は、休み時間中は必ず、窓を全開にして換気をするようにしましょう。

換気をしなければならぬ今年の冬は、いつもより暖かい服装で授業を受けましょう。

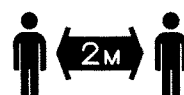
5. 毎朝健康チェックをする

登校前に必ず自宅で、体温測定と健康チェックをしましょう。健康チェック表への記入も忘れずに実施しましょう。忘れた人は測定しますので、保健室へ来てください。



6. 身体的距離（ソーシャルディスタンス）を保つ

7. 3密（密集、密閉、密接）を避ける



～怖いのは、新型コロナウイルスに感染することだけじゃない…～

登校時からマスクを着用して、授業中や昼食時はパーテーションを使用して、今までの生活とは考えられなかった生活を送っていると思います。

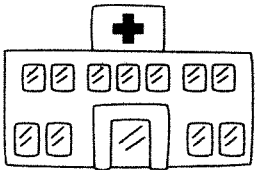
そんな生活が続いている今、毎日過去最多の感染者数を更新しています。横浜創英では、変わらずに授業や部活動が続けることができますが、いつクラスターが起こってもおかしくない状況です。感染者数が増え、重症者数も増えている今、全国の病院は新型コロナウイルスに感染した人の対応に追われているのが現状です。



そこでみなさん考えてください…。救急病院がコロナの患者さんでいっぱいなのに、空いているベッドは少なくなっているうえに、医師や看護師もその対応で手一杯になっていて、他の患者さんの手当てをすることができなくなっています。それは、みなさんが学校や部活動でケガをしてしまったり、私生活で大きな病気をしたり、交通事故にあっても、運べる病院が少なくなっているということです。

本来だったら助かる命も、助けることができなくなってしまうのを防がなくてはなりません。

新型コロナウイルスに感染しないように、毎日気をつけて生活をしていると思いますが、もう一度、今までの行動を振り返るとともに、7の予防策を守り、今日から行動しましょう！



～保健室対応についてお知らせ～



新型コロナウイルスの特徴として、若年層は無症状や症状が軽い人が多く、保健室は感染の有無を判断することができないため、常に最悪の事態を想定し、感染を疑い対応しています。そのため、保健室に体調が悪いと来室した人は、基本的に休養せずに保護者と連絡が取れ次第、早退をさせることとしています。

まずは登校前に自宅で、体温測定と健康チェックを行い、少しでも体調が心配な人は無理せずに自宅で休養し、病院を受診するようにしてください。

